

# 小学校 第6学年 外国語 Unit 1 This is me!

(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 6)

## ○単元の目標

新しく来たALTやクラス替えで出会った新しい友達に自分のことを知ってもらうために、自分の好きな物や宝物などについて、友達に質問したり質問に答えたりすることができる。  
 ※新しく来たALTやクラス替えで出会った新しい友達の他に「ALTの家族にビデオレターを通して挨拶する」場面が考えられる。

## ○探究の過程

①課題の設定	「お互いのことをよく知るために好きな物や宝物などについて伝え合おう」というALTからの提案を知り、単元の学習に目的意識を持つ。
②情報の収集	既習事項を含めた様々な質問文を理解し、活用する。
③整理・分析	これまで録画していたやり取りの様子をお互いに見て、伝えたい内容や質問したいことを整理する。
④まとめ・表現	モデル映像とこれまでのやり取りの動画を比較して、相手に伝わる表現を考える。

## ○単元計画（8時間扱い）

時	目標	学習活動	探究の過程
1	既習事項を活用して、お互いの好きな物などについて、尋ね合うことができる。	<b>【課題の設定】</b> ・「お互いのことをよく知るために好きな物や宝物などについて伝え合おう」というALTの提案を知り、単元の学習に目的意識を持つ。 ・自分の名前や好きな物を伝え合う。 ・やり取りの様子を録画する。 ・自分の名前を書く。 ・紹介したい自分の好きな物や宝物について考える。	① 
2	自分が好きな物を伝え合うことができる。	<b>【情報収集】</b> ・登場人物が教室で友達から質問に答えている動画を繰り返し視聴し、様々な質問文を理解する。 ・前時のやり取りの活動を活用し、自分が好きな物や好きなことを伝え合う。 ・やり取りの様子を録画する。 ・自分の好きな物を書く。	② 
3	自分の宝物とその理由について尋ね合うことができる。	・宝物とその理由について尋ね合う。 ・自分の宝物について書く。	
4	好きな物や宝物について考え、発表時に必要なカードを作ることができる。	<b>【Small Talk】</b> ・宝物について尋ね合う。 ・やり取りの様子を録画する。 ・モデル映像を見て、発表内容のイメージをつかむ。 ・発表時に使用するカードを作る。	
5	自分の好きな物や宝物について、伝えたい内容や質問したいことを整理することができる。	<b>【Small Talk】</b> ・宝物について尋ね合う。 <b>【整理・分析】</b> ・これまで録画していたやり取りの様子をお互いに見て、新たに取り入れたい情報を加えるなど、伝えたい内容や質問したいことを整理する。	③ 
6	自分の好きな物や宝物などについて、友達に質問したり質問に答えたりすることができる。	<b>【まとめ・表現】</b> ・モデル映像とこれまでの練習の動画を比較して、相手に伝わる表現を考える。 ・自分の好きな物や宝物について伝え合う。	④ 

7 ・ 8	世界の人大切な物やその理由などについて考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の子供たちの大切にしている物について聞き取る。</li> <li>・登場人物が好きな物やカナダについて知る。</li> </ul> <p><b>【Small Talk】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな国について考えを伝え合う。</li> </ul> <p><b>【単元の振り返り】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本単元の学習を通して分かったことやできたこと、次回の【話すこと（やり取り）】で頑張りたいことをワークシートに記入する。</li> </ul>	
-------------	-------------------------------	---	--

第6学年 外国語科学習指導案(第1時)

【①課題の設定 単元や節を貫く課題を設定させたい】

1 単元名「Unit 1 This is me!」(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 6)

2 本時の計画

目標	既習事項を活用して、お互いの好きな物などについて、尋ね合うことができる。
探究の過程 課題の設定	「お互いのことをよく知るために好きな物や宝物などについて伝え合おう」というALTからの提案を知り、単元の学習に目的意識を持つ。

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される児童の反応	形態	◎指導上の留意点	
			T 1	T 2 (ALT)
導入 10分	1 挨拶をする。  2 ALTの話聞く。 ○新しく来たALTがみなさんに自己紹介をします。内容を聞き取りましょう。 ◆音楽が好きなんだね。 ◆ギターが弾けるんだ。 ◆私たちに質問をしているな。 ◆Let's ...何かをしようって言っている。 ◆treasure はどんな意味だろう。漫画を持ちながら言っていたな。	一斉  一斉	◎ALTが話したことを繰り返したり、質問したりして、児童の理解を助ける。	◎既習表現を使い、体調、日付、曜日、天気を尋ねる。  ◎これまで児童が学習した表現を使って、児童とやり取りをしながら自己紹介をする。
			Hello, everyone. I'm Ellen. I'm from Canada. I like kanji. I can write kanji. I like manga, too. This is my favorite one. It's from my mother. This manga is my treasure. I'm Ellen. What's your name? I'm from Canada. Where are you from? I like music. What do you like? I can write kanji. What can you do? This book is my treasure. What is your treasure? I want to know more about you all. Let's talk about ourselves to each other!	
展開 30分	3 単元の目標を知る。	一斉	◎単元のゴールのイメージを持たせる。	
	4 本時のめあてを知る。  ◎めあてを示し、本時の学習の見通しを持たせる。	一斉		

	<p>5 登場人物の一日の場面を聞く。</p> <p>○聞こえた場面ごとワークシートに番号を書きましょう。</p> <p>○教室で自己紹介をしている場面をもう一度聞いて、分かったことや気付いたことをワークシートに書きましょう。</p> <p>◆"welcome"と聞こえた。去年、日本の各地を紹介したとき使ったな。</p> <p>6 Small Talk に取り組む。</p> <p>○会話をしましょう。自分の好きな物について、相手にも好きか尋ねましょう。持っているものや飼っている動物を聞きたいときは何と英語で言えそうですか？</p> <p>◆have を使えるかな。</p> <p>○3人のグループになりましょう。1人は会話の様子を録画します。</p>	<p>一斉</p> <p>一斉</p> <p>↓</p> <p>グループ</p>	<p>◎答え合わせをしながら、大切な単語を確認させる。</p> <p>◎映像をもう一度視聴させ、自己紹介で使われている表現を確認させる。</p> <p>◎これまで学習した表現が使われていることに気付かせる。</p> <p>◎モデルの例を示し、活動内容を確認させる。</p> <p>◎役割を交代して取り組ませる。</p>	<p>◎児童が聞き取りにくい単語などを発音する。</p> <p>◎T1とモデルを示し、その後児童と対話をする。</p> <p>◎言い方に困っている児童を支援する。</p>
<p>&lt;モデルの例&gt;</p> <p>児童A: Hello. I'm (名前). I'm (出身地や地区). I like (好きな物). Do you like (好きな物)?</p> <p>児童B: Yes, I like (好きな物). / No, I like (自分が好きな物).</p> <p>児童A: Do you have (持っているものや飼っている動物)?</p> <p>児童B: Yes, I (持っているものや飼っている動物). No, I (自分が持っているものや飼っている動物).</p>				
	<p>7 自分の名前を書く。</p> <p>○例文を読んで、自分の名前を書きましょう。</p> <p>8 紹介したい物や宝物を考える。</p> <p>○映像を見ましょう。登場人物がみなさんにあることを尋ねています。</p> <p>◆宝物は何かを聞いている。</p>	<p>個別</p> <p>個別</p>	<p>◎発表時に使用するカードに書かせる。</p> <p>◎紹介したい好きな物や宝物について考えさせる。</p>	<p>◎大文字と小文字を区別して書くように声を掛ける。</p>
<p>終 結 5 分</p>	<p>9 振り返りを行う。</p> <p>○今日の学習を振り返り、分かったことや疑問などをワークシートに書きましょう。</p> <p>10 挨拶をする。</p>	<p>個別</p>	<p>◎めあてに沿った振り返りをさせる。</p>	<p>◎本時を振り返り、児童のよかった所を褒める。</p>

第6学年 外国語科学習指導案(第2時)  
【②情報の収集 課題解決に必要な情報を集めさせたい】

1 単元名「Unit 1 This is me!」(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 6)

2 本時の計画

目標	自分が好きな物を伝え合うことができる。
探究の過程 情報の収集	既習事項を含めた様々な質問文を理解し、活用する。

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される児童の反応	形態	◎指導上の留意点	
			T 1	T 2 (ALT)
導入 10分	1 挨拶をする。	一斉		◎既習表現を使い、体調、日付、曜日、天気を尋ねる。
	2 身の回りの物を表す単語を聞く。	個別	◎単語の始めを意識させる。	◎はっきりと発音する。
	3 前時の復習を行う。 ○音を出さずに映像を流します。登場人物のセリフを声に出してみましよう。 ○音声を聞きましょう。	一斉	◎前時の復習として、自己紹介の言い方を確認させる。 ◎発音が難しい単語や言い忘れた単語を確認させる。	◎児童の反応を見ながら、文の出だしのヒントを与える。
展開 30分	4 本時のめあてを知る。 ○自己紹介をするだけでなく、お互いを知るために、質問のやり取りを行うこともこの単元の目標です。今日の学習を発表場面で生かせるようにしましょう。	一斉	◎めあてを示し、本時の学習の見通しを持たせる。 ◎単元目標について再度説明し、本時は単元の発表場面につながる学習であることを意識させる。	
	質問をして、お互いの好きな物を伝え合おう。			
	5 聞き取りを行う。 ○登場人物が好きな色、動物、スポーツを聞き取り、ワークシートに印を付けましょう。	一斉		◎聞き取りが難しい単語を発音する。

	<p>6 対話文で使用されている質問文を聞く。</p> <p>○前時に視聴した3つ目の場面を聞いて、どのような質問がされているか聞き取りましょう。</p> <p>◆誕生日を聞いている。</p> <p>◆What スポーツ名 do you like?で好きなスポーツを具体的に聞いている。</p> <p>○その他の質問の仕方として、どのようなやり取りをしているか聞き取りましょう。</p>	一斉	<p><b>情報の収集</b> </p> <p>◎登場人物が教室で友達から質問に答えている前半の場面だけを再度視聴し、自己紹介でどのような質問のやり取りがされているか確認させる。</p> <p>◎その他の質問の仕方として、Do you～?を使った表現をALTと示す。既習事項を使って、いろいろな質問ができることに気付かせる。</p>	
	<p>&lt;Do you～?を使った対話の例&gt;</p> <p>ALT: You have many books on the desk. Do you like books?</p> <p>T1 : Yes, I like books.</p> <p>ALT: You have a cute pencil case. I like the color. Do you like blue?</p> <p>児童A: Yes, I like blue.</p>			◎T1に質問をして、その後複数の児童に質問をする。
	<p>7 自己紹介を行う。</p> <p>○前時のSmall Talkを基に、視聴した自己紹介のやり取りをまねて、自己紹介をしましょう。</p> <p>&lt;モデルの例&gt;</p> <p>児童A: Hello. I'm (名前). I'm (出身地や地区). I like (好きな物). I can (できること).</p> <p>児童B: Do you like (好きなこと)?</p> <p>児童A: No, I like (自分が好きなこと). Do you like (好きなこと)?</p> <p>児童B: Yes, I like (好きなこと).</p> <p>児童A: Oh, I see.</p>	グループ	<p>◎役割を交代して、対話をさせる。グループの1人に活動の様子をタブレットに録画させる。</p> <p>◎相手の好きな物など分かったことをワークシートに記入させる。</p>	◎言い方に困っている児童を支援する。 <p>◎大文字と小文字を区別して書くように声を掛ける。</p>
	<p>8 自分が好きな物を書く。</p> <p>○先生が作った例文を参考にして、自分が好きな物を書きましょう。</p> <p>◆"I like tennis."</p>	個別	◎単語が書かれた資料を活用して、単語を書き写させる。	
終結 5分	<p>9 振り返りを行う。</p> <p>○今日の学習を振り返り、分かったことや疑問をワークシートに書きましょう。</p>	個別	◎めあてに沿って振り返りをさせる。	◎本時を振り返り、児童の活動でよかった点を伝える。
	10 挨拶をする。			

第6学年 外国語科学習指導案(第5時)

【③整理・分析 情報を整理させタイ】

1 単元名「Unit 1 This is me!」(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 6)

2 本時の計画

目標	自分の好きな物や宝物について、伝えたい内容や質問したいことを整理することができる。
探究の過程 整理・分析	これまで録画していたやり取りの様子をお互いに見て、伝えたい内容や質問したいことを整理する。

○指導過程

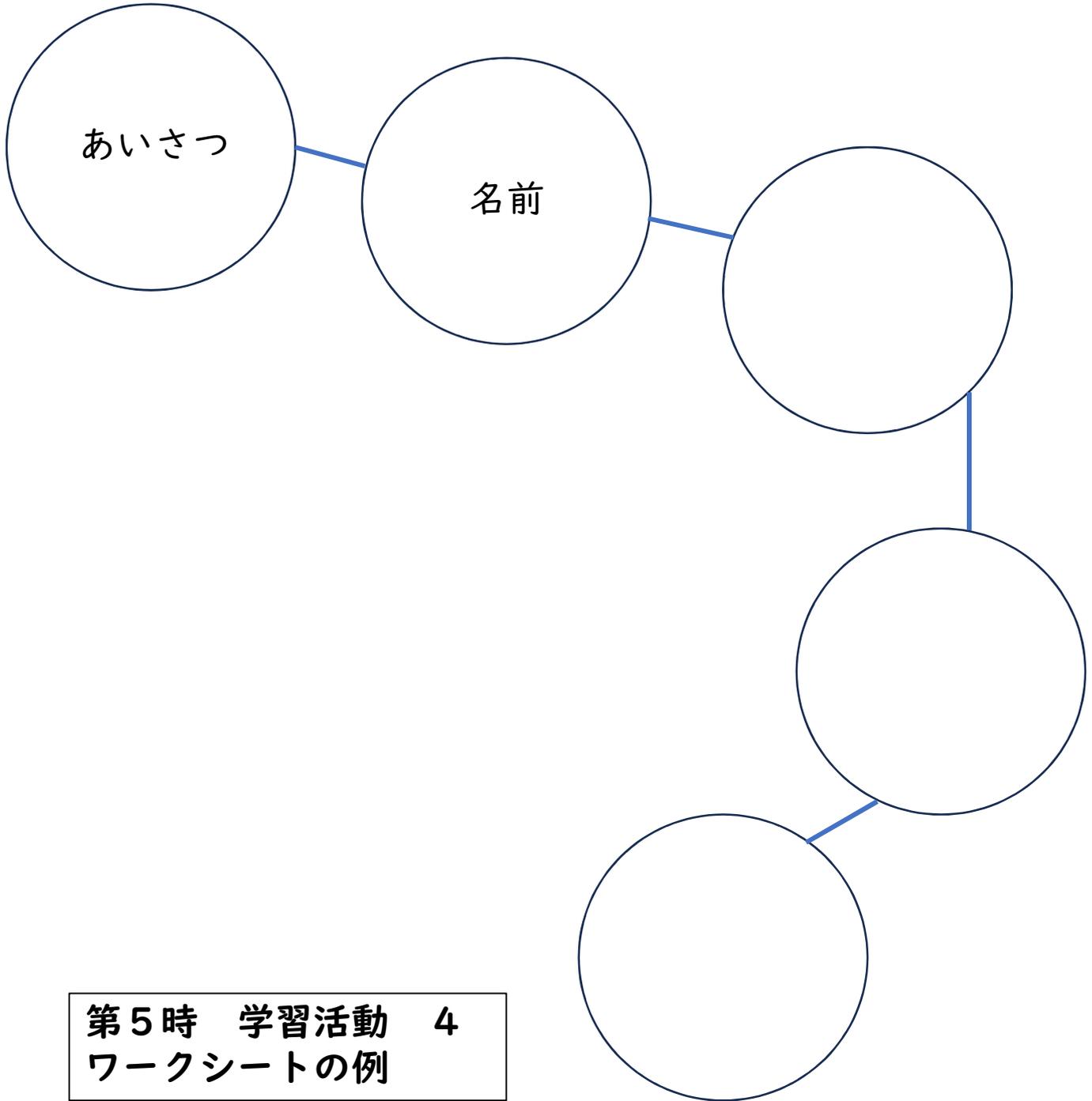
段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される児童の反応	形態	◎指導上の留意点	
			T 1	T 2 (ALT)
導入 10分	<p>1 挨拶をする。</p> <p>2 Small Talkに取り組む。 ○前時に録画した動画を見て、宝物の伝え方を振り返りましょう。</p> <p>○宝物の尋ね方を復習しましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>&lt;モデルの例&gt; 児童A: Hello. What is your treasure? 児童B: My treasure is my soccer ball. It's from my grandfather.</p> </div>	<p>一斉</p> <p>個別</p> <p>↓</p> <p>一斉</p> <p>↓</p> <p>ペア</p>	<p>◎分からないことや疑問があれば、デジタル教科書で調べたり、周囲に尋ねたりするよう指示をする。</p> <p>◎尋ね方を確認させる。</p> <p>◎相手の発言を促す表現(How about you?)や一言添える表現(I see.)などを積極的に活用させる。</p> <p>◎活動に困っている児童を支援する。</p>	<p>◎既習表現を使い、体調、日付、曜日、天気を尋ねる。</p> <p>◎言い方に困っている児童を支援する。</p> <p>◎言い方に困っている児童を支援する。</p>
展開 30分	<p>3 本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自己紹介で伝えたい内容や質問したいことを整理しよう。</p> </div> <p>4 自己紹介の流れを考える。 ○前時に作成した宝物カードを使って、何の情報をどのような順番で話しますか。ワークシート(別紙)に「自己紹介の流れ」を書きましょう。</p> <p>◆最初のあいさつ ◆名前や出身 ◆好きな物や宝物について</p>	<p>一斉</p> <p>個別</p> <p>↓</p>	<p>◎めあてを示し、本時の学習の見通しを持たせる。</p>	<p>◎「自己紹介の流れ」は、発表時のメモとして活用させる。</p> <div style="text-align: right;">  </div>

	<p>○ワークシート（別紙）を使って、どのような順番で内容を発表するか説明をしましょう。新しく取り入れたい情報や工夫などの気付きを伝え合いましょう。</p> <p>◆名前の後に誕生日を伝えたい。</p> <p>◆宝物をくれた人について、<b>He can play soccer, too.</b>という情報を加えて発表したい。</p> <p>◆友達は宝物の後に宝物の色を紹介している。自分もそのように、詳しく話したい。</p> <p>○次に、質問の仕方について考えましょう。これまで録画したやり取りを見て、どのような質問ができるか考えを出し合いましょう。</p> <p>◆宝物について、<b>Do you like green?</b></p> <p>◆スポーツの紹介をしていたら、自分の好きなサッカーが好きか聞いてみよう。好きだったら、実際サッカーもできるか聞いてみようかな。</p> <p><b>Do you like soccer? Can you play soccer?</b></p> <p>○グループから、どのような考えが出ましたか。全体で共有しましょう。</p>	<p>グループ ↓ グループ ↓ 一斉</p>	<p>◎取り入れたいことや工夫をワークシートに記入させる。</p> <p>◎相手の発表内容に沿った質問ができるようにする。</p> <p>◎グループで出た考えを共有させる。</p>	<p>◎英語の表現に困っている児童に声を掛ける。</p>
<p>終 結 5 分</p>	<p>5 振り返りを行う。</p> <p>○今日の学習を振り返り、次の時間発表で頑張りたいことをワークシートに書きましょう。</p> <p>6 挨拶をする。</p>	<p>個別</p>	<p>◎めあてに沿って振り返りをさせる。家で発表練習に取り組むよう指示をする。</p>	<p>◎本時を振り返り、次時の発表を楽しみにしていることを伝える。</p>

# Unit 1 This is me!

Class ( ) No.( ) Name \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

◆自己紹介で伝えたい順番を「自己紹介の流れ」に整理しよう。

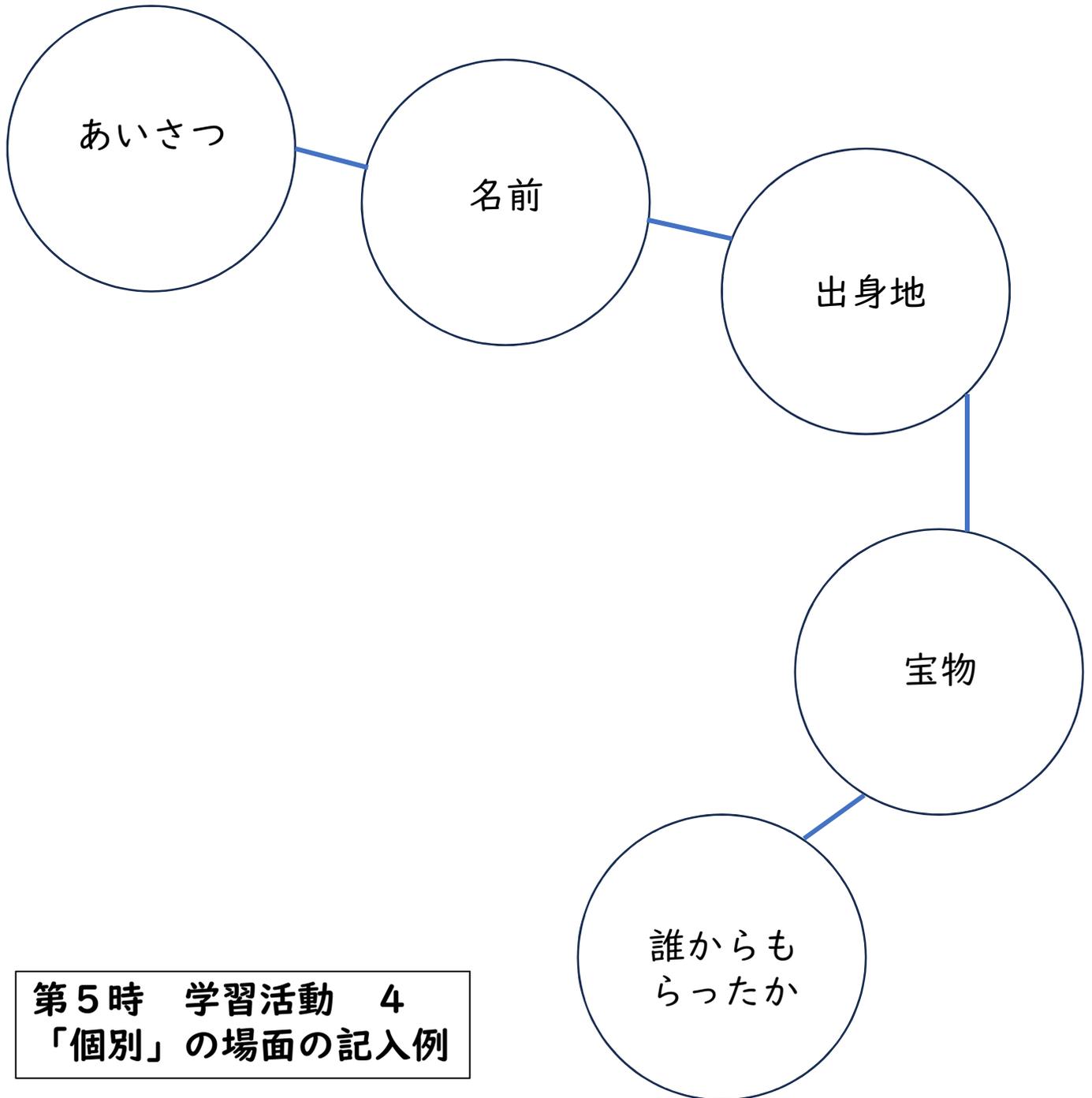


第5時 学習活動 4  
ワークシートの例

# Unit 1 This is me!

Class ( ) No.( ) Name \_\_\_\_\_

◆自己紹介で伝えたい順番を「自己紹介の流れ」に整理しよう。

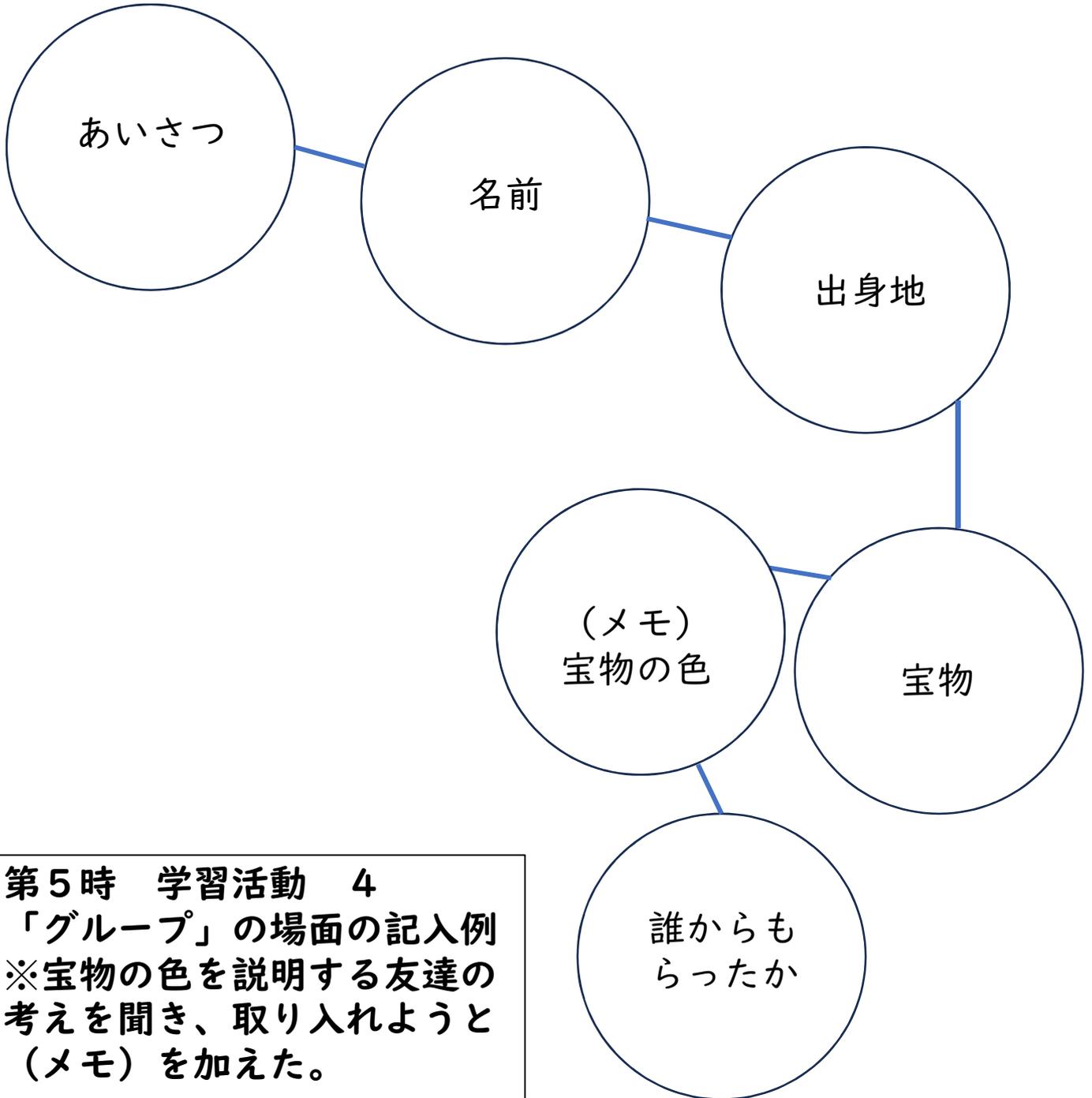


第5時 学習活動 4  
「個別」の場面の記入例

# Unit 1 This is me!

Class ( ) No.( ) Name \_\_\_\_\_

◆自己紹介で伝えたい順番を「自己紹介の流れ」に整理しよう。



## 第5時 学習活動 4

「グループ」の場面の記入例  
※宝物の色を説明する友達の考えを聞き、取り入れようと(メモ)を加えた。

第6学年 外国語科学習指導案(第6時)  
【④まとめ・表現 相手意識を持った表現活動をさせたい】

1 単元名「Unit 1 This is me!」(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 6)

2 本時の計画

目標	自分の好きな物や宝物などについて、友達に質問したり質問に答えたりすることができる。
探究の過程 <b>まとめ・表現</b>	モデル映像とこれまでの練習の動画を比較して、相手に伝わる表現を考える。

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される児童の反応	形態	◎指導上の留意点	
			T 1	T 2 (ALT)
導入 5分	1 挨拶をする。	一斉		◎既習表現を使い、体調、日付、曜日、天気を尋ねる。
	2 本時のめあてを知る。	一斉	◎めあてを示し、本時の学習の見通しを持たせる。	
好きな物や宝物について、質問したり、質問に答えたりして、お互いをよく知ろう。				
展開 35分	3 相手に分かりやすく伝えるために、発表で気を付けたいことを考える。 ○モデル映像を見ましよう。発表の仕方について、分かったことや気付いたことをワークシートに書きましよう。 ◆相手の目を見て発表している。 ◆カードを出すタイミングがよかった。 ◆返答を考えると、Ah と言って、無言にならないようにしていた。 ○分かったことや気付いたことを自分の発表に取り入れましよう。その点を意識して発表練習をましよう。 ○ペアでそれぞれの発表を見合いましよう。発表の際、気を付けたい点を相手に伝えましよう。 ◆時々顔を上げて発表するね。 ◆宝物を言うときは、カードを見せるね。	一斉	<b>まとめ・表現</b>  ◎発表の仕方について、まず、発表者の立場を考えさせる。 ◎全体で共有し、新しい気付きについては、ワークシートに記入させる。	◎はっきり話すなど、児童の発言で出なかったポイントを添える。
		個別 ↓ ペア ↓	◎活動に困っている児童に声を掛ける。 ◎自分の課題を明確にさせる。	◎発音の言い方に困っている児童を支援する。

	<p>○もう一度、発表のモデル映像を見ましよう。聞き手の様子や質問の仕方 で、分かったことや気付いたことを ワークシートに書きましよう。</p> <p>◆相手の話を聞いて、うなずいてい る。伝わっているよ、というメッセ ージになっている。</p> <p>◆宝物に関連した質問をしている。</p> <p>◆誕生日を聞いて、相手のことを知ろ うとしている。</p> <p>◆積極的に質問している。</p> <p>○モデル映像で気付いたことを参考 にして、ペアで練習をしましよう。 1人が発表したら、質問をしたり、 質問に答えたりしましよう。</p> <p>4 発表をする。</p> <p>○「発表で気を付けたいこと」をワー クシートに書きましよう。</p> <p>○グループごとに発表をしましよう。</p>	<p>一 斉</p> <p>↓</p> <p>ペ ア</p> <p>個 別</p> <p>↓</p> <p>一 斉</p>	<p>◎「質問したり、質問に 答えたりすること」 も単元目標の1つで あることを再度確認 させる。</p> <p>◎既習事項に触れなが ら、いろいろな質問 の仕方があったこと を思い出させる。</p> <p>◎全体で共有し、新し い気付きについて は、ワークシートに 記入させる。</p> <p>◎活動に困っている児 童には、スライドを 参考に質問させる。</p> <p>◎目標を持って、発表 できるように声を掛 ける。</p> <p>◎複数から質問を受け られるように、4人 1グループで構成す る。</p> <p>◎発表が終わった前の グループの1人が、 次のグループの発表 を録画するように指 示をする。</p>	<p>◎予想される児童の発 言をまとめたスライ ドを提示し、児童の理 解の助けとなるよう にする。</p> <p>◎発音の言い方に困っ ている児童を支援す る。</p>
<p>終 結 5 分</p>	<p>5 振り返りを行う。</p> <p>○今日の学習を振り返りましよう。ま た、次回の発表の場面や、やり取り の場面で頑張りたいことをワーク シートに書きましよう。</p> <p>6 挨拶をする。</p>	<p>個 別</p>	<p>◎本時の感想や次回話 すことの活動で頑張 りたいことを書かせ る。</p> <p>◎本時を振り返り、児 童のよかった所を褒 める。</p>	<p>◎本時を振り返り、児童 のよかった所を褒め る。</p>